



加納小学校  
学校だより

# すずかけ

令和8年2月25日 No.13

## 学校自己評価の結果

先日、保護者アンケートによる学校評価の結果を掲載（「すずかけ No.12」）しました。今回は教職員による学校自己評価の結果です。今年度、職員がよくできていると評価したことは、次のような内容です。

- 学校の教育目標や教育方針について、わかりやすく伝えている。
- 特色ある学校づくり推進事業を活用し、猿投地区らしい特色ある教育活動を行っている。
- 保護者との連携を図り、開かれた学校づくりを進めている。
- 読書環境を整え読書に親しむ活動を進めている。
- 子どもとの触れ合いを大切にし、教育相談で児童理解に努めている。問題行動の早期発見・早期解決に努めている。

また、さらに努力し、良くしていきたいところは、以下の内容です。

- ・基礎学力を身につける工夫、一人一人に応じたわかりやすい授業、子どもが意欲的に授業に取り組める工夫などの授業力の向上。
- ・基本的な生活習慣や規範意識の向上をはかるように指導をする。
- ・望ましい勤労観、職業観がもてるよう、各学年に応じた系統的な指導を行う。
- ・情報活用能力を高めるとともに、デジタル・シティズンシップの向上を図る。情報モラルの指導に取り組む。

これらの結果を、今後に活かしていけるように取り組んでいきたいと思えます。

## ◎学校運営協議会 今年度の学校教育を振り返り ご意見をいただきました

2月17日に第2回学校運営協議会を行いました。2回目は1年を振り返る会議となりました。委員の区長会長、保護司代表、民生児童委員代表、地域コーディネーター代表、PTA会長より、以下のようなご意見をいただきました。委員の皆様は授業参観も行い、子どもたちが熱心に学習に取り組む姿をご覧になりました。皆様からいただいたご意見を励みや課題とし、今後に活かしていきます。

- ・授業の様子を見ても、加納の子たちが落ち着いていることが良く伝わる。素直にまじめに学習をしている。学習用タブレットも使いこなしていて、小さな子がサクサクできていることに驚いた。
- ・地域の見守り隊やボランティアの活動も充実していて、貢献している方が多い。
- ・英語の授業は昔は小学校ではやってなかったが、今は普通に行われ、テストまでやっていてびっくりした。
- ・あらゆる分野で先生も勉強をしながら、多様化する子どもたちに対応している。子どもたちが豊かに育っている。昔より教えることが増えていて先生たちも大変なので、しっかり働き方改革をしてほしい。
- ・見守りをしていると、いつも帰り際に「ありがとうございました」と言ってくれる子がいる。とてもうれしい。
- ・一方で、見守り隊が当たり前だと思っている子も多い。これは危険ともいえる。「とまってくれてありがとう」と停車した車にお礼をしたり、見守りをしている人に感謝の言葉が言えたりするとよい。